

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	約10年間（2011年2月25日～2021年2月8日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	1. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ・ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建日本円・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（JPYクラス）」といいます。）の受益証券（円建） 2. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券	
当ファンドの運用方法	①主として、ダイワ新興国債券ファンド（JPYクラス）の受益証券を通じて、新興国の国家機関（政府関係機関・州等を含みます。）が発行する米ドル建ての債券に投資し、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド（JPYクラス）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイワ新興国債券ファンド（JPYクラス）への投資割合は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ③ダイワ新興国債券ファンド（JPYクラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。		
マザーファンドの運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。		
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

新興国ソブリン・ファンド
(為替ヘッジあり／毎月決算型)

運用報告書（全体版）

- 第84期（決算日 2018年3月6日）
- 第85期（決算日 2018年4月6日）
- 第86期（決算日 2018年5月7日）
- 第87期（決算日 2018年6月6日）
- 第88期（決算日 2018年7月6日）
- 第89期（決算日 2018年8月6日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）」は、このたび、第89期の決算を行ないました。

ここに、第84期～第89期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			JPMorgan エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
60期末(2016年 3 月 7 日)	6,998	55	2.4	13,404	2.9	0.0	97.0	262
61期末(2016年 4 月 6 日)	7,080	55	2.0	13,658	1.9	0.0	97.1	238
62期末(2016年 5 月 6 日)	7,129	35	1.2	13,843	1.4	0.0	97.8	235
63期末(2016年 6 月 6 日)	7,102	35	0.1	14,030	1.3	0.0	98.0	215
64期末(2016年 7 月 6 日)	7,315	35	3.5	14,629	4.3	0.0	98.5	208
65期末(2016年 8 月 8 日)	7,304	35	0.3	14,690	0.4	0.0	99.1	204
66期末(2016年 9 月 6 日)	7,315	35	0.6	14,858	1.1	0.0	99.0	161
67期末(2016年10月 6 日)	7,277	35	△0.0	14,927	0.5	0.0	99.0	144
68期末(2016年11月 7 日)	7,086	35	△2.1	14,588	△2.3	0.0	98.9	132
69期末(2016年12月 6 日)	6,671	20	△5.6	13,925	△4.5	0.0	99.0	122
70期末(2017年 1 月 6 日)	6,784	20	2.0	14,340	3.0	0.0	99.0	124
71期末(2017年 2 月 6 日)	6,848	20	1.2	14,498	1.1	0.0	99.1	124
72期末(2017年 3 月 6 日)	6,849	20	0.3	14,607	0.8	0.0	99.5	121
73期末(2017年 4 月 6 日)	6,894	20	0.9	14,738	0.9	0.0	99.9	113
74期末(2017年 5 月 8 日)	6,976	20	1.5	14,936	1.3	0.0	98.9	97
75期末(2017年 6 月 6 日)	7,020	20	0.9	15,196	1.7	0.0	99.0	98
76期末(2017年 7 月 6 日)	6,915	20	△1.2	14,969	△1.5	0.0	99.0	96
77期末(2017年 8 月 7 日)	6,984	20	1.3	15,175	1.4	0.0	99.4	95
78期末(2017年 9 月 6 日)	7,068	20	1.5	15,440	1.7	—	99.8	96
79期末(2017年10月 6 日)	7,020	20	△0.4	15,398	△0.3	—	99.8	95
80期末(2017年11月 6 日)	6,973	20	△0.4	15,201	△1.3	—	99.7	94
81期末(2017年12月 6 日)	6,941	20	△0.2	15,286	0.6	0.0	99.7	91
82期末(2018年 1 月 9 日)	6,935	20	0.2	15,340	0.4	—	99.7	90
83期末(2018年 2 月 6 日)	6,732	20	△2.6	15,073	△1.7	—	99.8	86
84期末(2018年 3 月 6 日)	6,602	20	△1.6	14,890	△1.2	—	99.8	79
85期末(2018年 4 月 6 日)	6,592	20	0.2	15,044	1.0	—	99.0	79
86期末(2018年 5 月 7 日)	6,421	20	△2.3	14,572	△3.1	—	99.1	75
87期末(2018年 6 月 6 日)	6,282	20	△1.9	14,538	△0.2	—	99.2	74
88期末(2018年 7 月 6 日)	6,215	20	△0.7	14,525	△0.1	0.0	99.3	71
89期末(2018年 8 月 6 日)	6,227	10	0.4	14,624	0.7	—	99.3	71

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

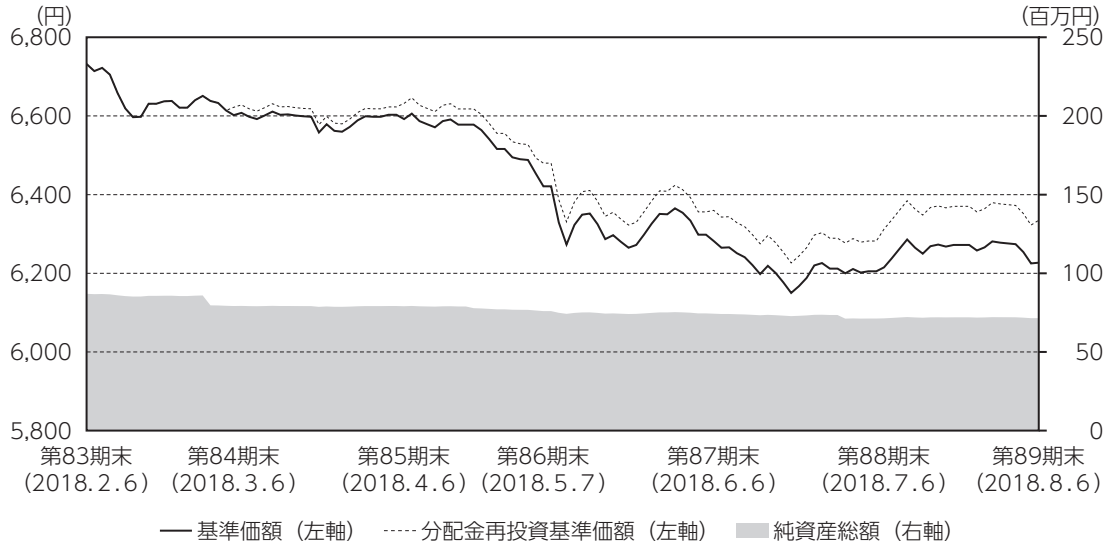
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第84期首：6,732円

第89期末：6,227円（既払分配金110円）

騰落率：△5.9%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券の価格の下落や、米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジコスト（金利差相当分の費用）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは、「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		ＪＰモルガン エマージング・ マーケッツ・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %		騰 落 率 %		
第84期	(期首) 2018年2月6日	6,732	－	15,073	－	－	99.8
	2月末	6,651	△1.2	14,938	△0.9	0.0	92.7
	(期末) 2018年3月6日	6,622	△1.6	14,890	△1.2	－	99.8
第85期	(期首) 2018年3月6日	6,602	－	14,890	－	－	99.8
	3月末	6,599	△0.0	15,013	0.8	－	98.7
	(期末) 2018年4月6日	6,612	0.2	15,044	1.0	－	99.0
第86期	(期首) 2018年4月6日	6,592	－	15,044	－	－	99.0
	4月末	6,490	△1.5	14,802	△1.6	－	98.8
	(期末) 2018年5月7日	6,441	△2.3	14,572	△3.1	－	99.1
第87期	(期首) 2018年5月7日	6,421	－	14,572	－	－	99.1
	5月末	6,354	△1.0	14,611	0.3	－	98.9
	(期末) 2018年6月6日	6,302	△1.9	14,538	△0.2	－	99.2
第88期	(期首) 2018年6月6日	6,282	－	14,538	－	－	99.2
	6月末	6,200	△1.3	14,393	△1.0	－	99.4
	(期末) 2018年7月6日	6,235	△0.7	14,525	△0.1	0.0	99.3
第89期	(期首) 2018年7月6日	6,215	－	14,525	－	0.0	99.3
	7月末	6,276	1.0	14,673	1.0	－	99.1
	(期末) 2018年8月6日	6,237	0.4	14,624	0.7	－	99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018.2.7～2018.8.6）

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券市況は下落しました。当作成期間期首より、米国の追加利上げ観測を背景に新興国からの資金流出への懸念が高まり、新興国債券市況は下落しました。2018年4月以降は、米ドル高を受けた新興国からの資金流出への懸念がさらに強まり、原油価格の下落や欧州の政情不安などを背景に市場のリスク回避的な姿勢が強まったことも、市況の下落要因となりました。6月中旬以降は、市場のリスク回避姿勢がやや改善したことなどから、市況は反発しました。個別国では、トルコは地政学リスクや中央銀行の独立性への懸念が強まったこと、アルゼンチンは経常赤字の拡大への懸念などから、特に債券価格が下落しました。

■短期金利市況

日本では日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持した一方、米国では利上げが行なわれ、米ドルの短期金利が日本の短期金利を上回る状況は継続しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 日本円・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（JPYクラス）」といいます。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（JPYクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2018.2.7～2018.8.6)

■当ファンド

当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないました。

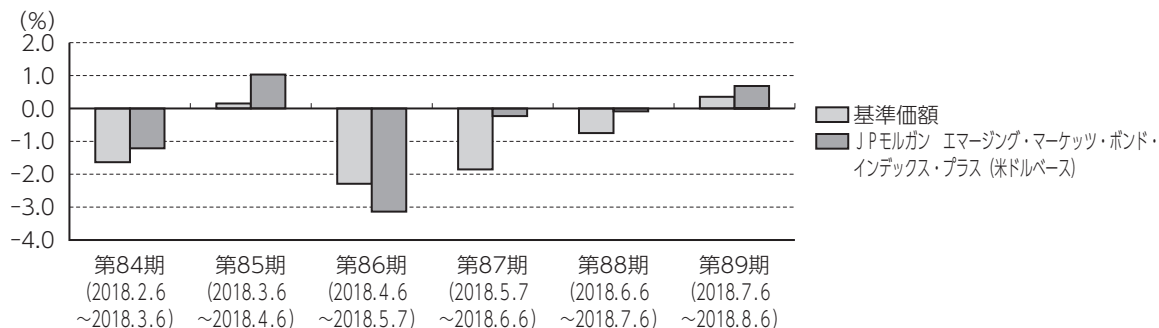
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り分配金（税込み）は、第84期～第88期はそれぞれ20円、第89期は10円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2018年2月7日 ～2018年3月6日	2018年3月7日 ～2018年4月6日	2018年4月7日 ～2018年5月7日	2018年5月8日 ～2018年6月6日	2018年6月7日 ～2018年7月6日	2018年7月7日 ～2018年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	10
対基準価額比率（％）	0.30	0.30	0.31	0.32	0.32	0.16
当期の収益（円）	4	6	3	3	6	8
当期の収益以外（円）	15	13	16	16	13	1
翌期繰越分配対象額（円）	272	259	242	226	213	211

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
(a) 経費控除後の配当等収益	4.05円	6.89円	3.46円	3.83円	6.46円	8.08円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	14.37	14.38	14.39	14.40	14.41	14.42
(d) 分配準備積立金	274.06	258.10	244.99	228.45	212.27	198.72
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	292.49	279.39	262.85	246.68	233.14	221.23
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	272.49	259.39	242.85	226.68	213.14	211.23

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第84期～第89期 (2018.2.7～2018.8.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	34円	0.523%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,428円です。
(投 信 会 社)	(10)	(0.160)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.348)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	34	0.527	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注 3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 4) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2018年2月7日から2018年8月6日まで)

決 算 期	第 84 期 ～ 第 89 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国（邦貨建）	千□ 9.901	千円 738	千□ 150.78	千円 11,390

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2018年2月7日から2018年8月6日まで)

第 84 期				～	第 89 期			
買 柄		付			売 柄		付	
銘	□ 数	金 額	平均単価		銘	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-JPY CLASS（ケイマン諸島）	千□ 150.78	千円 11,390	円 75

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第84期～第89期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 89 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-JPY CLASS	千□ 975.235	千円 71,002	% 99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第83期末	第 89 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千□ 0	千□ 0	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月6日現在

項 目	第 89 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 71,002	% 99.0
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	683	1.0
投資信託財産総額	71,687	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年3月6日)、(2018年4月6日)、(2018年5月7日)、(2018年6月6日)、(2018年7月6日)、(2018年8月6日)現在

項 目	第 84 期 末	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末
(A) 資産	79,505,983円	79,386,638円	76,580,985円	74,637,636円	71,662,920円	71,687,284円
コール・ローン等	477,676	1,072,019	979,744	876,258	803,397	683,296
投資信託受益証券(評価額)	79,027,306	78,313,618	75,300,240	73,760,377	70,858,522	71,002,987
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001
未収入金	—	—	300,000	—	—	—
(B) 負債	309,241	312,038	608,146	303,810	295,733	182,436
未払金	—	—	300,000	—	—	—
未払収益分配金	239,909	239,918	236,630	236,640	229,650	114,830
未払信託報酬	68,819	71,080	69,928	65,080	63,524	64,581
その他未払費用	513	1,040	1,588	2,090	2,559	3,025
(C) 純資産総額(A－B)	79,196,742	79,074,600	75,972,839	74,333,826	71,367,187	71,504,848
元本	107,959,062	107,963,249	106,483,864	106,488,196	103,342,637	103,347,140
次期繰越損益金	△ 28,762,320	△ 28,888,649	△ 30,511,025	△ 32,154,370	△ 31,975,450	△ 31,842,292
(D) 受益権総口数	119,954,520口	119,959,173口	118,315,412口	118,320,226口	114,825,161口	114,830,165口
1万口当り基準価額(C/D)	6,602円	6,592円	6,421円	6,282円	6,215円	6,227円

*第83期末における元本額は116,261,477円、当作成期間（第84期～第89期）中における追加設定元本額は25,764円、同解約元本額は12,940,101円です。

*第89期末の計算口数当りの純資産額は6,227円です。

*第89期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は31,842,292円です。

■損益の状況

第84期 自2018年2月7日 至2018年3月6日 第87期 自2018年5月8日 至2018年6月6日
 第85期 自2018年3月7日 至2018年4月6日 第88期 自2018年6月7日 至2018年7月6日
 第86期 自2018年4月7日 至2018年5月7日 第89期 自2018年7月7日 至2018年8月6日

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(A) 配当等収益	117,933円	134,427円	111,458円	110,914円	138,230円	117,110円
受取配当金	117,944	134,427	111,475	110,923	138,235	117,115
支払利息	△ 11	—	△ 17	△ 9	△ 5	△ 5
(B) 有価証券売買損益	△ 1,368,932	51,885	△ 1,822,604	△ 1,450,785	△ 615,488	197,350
売買益	73,882	53,253	3,460	2	26,744	197,351
売買損	△ 1,442,814	△ 1,368	△ 1,826,064	△ 1,450,787	△ 642,232	△ 1
(C) 信託報酬等	△ 69,332	△ 71,607	△ 70,476	△ 65,593	△ 64,029	△ 65,078
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,320,331	114,705	△ 1,781,622	△ 1,405,464	△ 541,287	249,382
(E) 前期繰越損益金	△25,845,154	△27,405,394	△27,152,284	△29,170,536	△29,901,171	△30,672,108
(F) 追加信託差損益金	△ 1,356,926	△ 1,358,042	△ 1,340,489	△ 1,341,730	△ 1,303,342	△ 1,304,736
(配当等相当額)	(172,461)	(172,588)	(170,337)	(170,454)	(165,520)	(165,626)
(売買損益相当額)	(△ 1,529,387)	(△ 1,530,630)	(△ 1,510,826)	(△ 1,512,184)	(△ 1,468,862)	(△ 1,470,362)
(G) 合計(D + E + F)	△28,522,411	△28,648,731	△30,274,395	△31,917,730	△31,745,800	△31,727,462
(H) 収益分配金	△ 239,909	△ 239,918	△ 236,630	△ 236,640	△ 229,650	△ 114,830
次期繰越損益金(G+H)	△28,762,320	△28,888,649	△30,511,025	△32,154,370	△31,975,450	△31,842,292
追加信託差損益金	△ 1,356,926	△ 1,358,042	△ 1,340,489	△ 1,341,730	△ 1,303,342	△ 1,304,736
(配当等相当額)	(172,461)	(172,588)	(170,337)	(170,454)	(165,520)	(165,626)
(売買損益相当額)	(△ 1,529,387)	(△ 1,530,630)	(△ 1,510,826)	(△ 1,512,184)	(△ 1,468,862)	(△ 1,470,362)
分配準備積立金	3,096,220	2,939,065	2,703,029	2,511,710	2,281,962	2,260,007
繰越損益金	△30,501,614	△30,469,672	△31,873,565	△33,324,350	△32,954,070	△32,797,563

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(a) 経費控除後の配当等収益	48,601円	82,763円	40,982円	45,321円	74,201円	92,875円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	172,461	172,588	170,337	170,454	165,520	165,626
(d) 分配準備積立金	3,287,528	3,096,220	2,898,677	2,703,029	2,437,411	2,281,962
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	3,508,590	3,351,571	3,109,996	2,918,804	2,677,132	2,540,463
(f) 分配金	239,909	239,918	236,630	236,640	229,650	114,830
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	3,268,681	3,111,653	2,873,366	2,682,164	2,447,482	2,425,633
(h) 受益権総口数	119,954,520□	119,959,173□	118,315,412□	118,320,226□	114,825,161□	114,830,165□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	10円
(単 価)	(6,602円)	(6,592円)	(6,421円)	(6,282円)	(6,215円)	(6,227円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 日本円・ヘッジクラス

当ファンド（新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 日本円・ヘッジクラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年8月6日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2017年11月30日現在

	(USD)
資産	
現預金等	2,146,890
金融資産（損益通算後の評価額）	34,227,516
未収利息	450,258
資産合計	36,824,664
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	(166,111)
ブローカー経由の証拠金取引勘定	(330,000)
資本受益証券未払金	(80,074)
未払費用	(137,757)
負債合計（償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	(713,942)
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	36,110,722
日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	1,176,305
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	936,815
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	178,776
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	97,928
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	625,259
日本円建（日本円・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY80
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY47
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY73
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD64.74
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD45.45

損益計算書
2017年11月30日で終了する会計年度

	(USD)
収入	
債券の利子収入	2,190,160
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純利益	5,849,132
収益合計	<u>8,039,292</u>
営業費用	
受託および管理事務代行報酬	(79,897)
管理報酬	(8,173)
運用会社報酬	(163,598)
副管理事務代行報酬	(46,883)
保管報酬	(16,632)
管理サービス提供会社報酬	(79,296)
販売会社報酬	(197,662)
代行協会員報酬	(39,532)
監査報酬	(22,848)
法律顧問料	(24,658)
その他の費用	(42,674)
営業費用合計	<u>(721,853)</u>
純利益	7,317,439
既払分配金	<u>(3,168,773)</u>
	<u>(3,168,773)</u>
運用の結果生じた償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加額	<u><u>4,148,666</u></u>

ポートフォリオ明細書

2017年11月30日現在

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
国債			
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.625% 06/07/2028	536,176	1.48
800,000	Argentine Republic Government International Bond 6.875% 22/04/2021	873,200	2.42
1,000,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 06/07/2036	1,084,476	3.00
1,300,000	Argentine Republic Government International Bond 7.500% 22/04/2026	1,476,150	4.09
1,900,000	Brazilian Government International Bond 4.250% 07/01/2025	1,926,125	5.33
800,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	819,000	2.27
200,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	264,000	0.73
500,000	Brazilian Government International Bond 12.750% 15/01/2020	620,625	1.72
2,000,000	Colombia Government International Bond 2.625% 15/03/2023	1,960,750	5.43
1,000,000	Colombia Government International Bond 4.000% 26/02/2024	1,042,187	2.89
600,000	Croatia Government International Bond 5.500% 04/04/2023	663,750	1.84
1,000,000	Croatia Government International Bond 6.000% 26/01/2024	1,142,500	3.16
700,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	1,087,226	3.01
700,000	Indonesia Government International Bond 4.625% 15/04/2043	726,250	2.01
100,000	Indonesia Government International Bond 4.750% 08/01/2026	108,563	0.30
500,000	Indonesia Government International Bond 5.250% 17/01/2042	560,000	1.55
200,000	Indonesia Government International Bond 6.625% 17/02/2037	257,000	0.71
1,000,000	Indonesia Government International Bond 8.500% 12/10/2035	1,490,000	4.13
200,000	Mexico Government International Bond 3.625% 15/03/2022	208,777	0.58
500,000	Mexico Government International Bond 5.750% 12/10/2110	537,058	1.49
250,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	300,625	0.83
700,000	Panama Government International Bond 8.875% 30/09/2027	1,020,600	2.83
1,000,000	Peruvian Government International Bond 4.125% 25/08/2027	1,099,832	3.05
1,000,000	Peruvian Government International Bond 7.350% 21/07/2025	1,310,544	3.63
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	317,023	0.88
600,000	Philippine Government International Bond 7.750% 14/01/2031	858,750	2.38
300,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	474,750	1.31
200,000	Republic of South Africa Government International Bond 5.375% 24/07/2044	192,000	0.53
200,000	Romanian Government International Bond 6.750% 07/02/2022	230,250	0.64
400,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.625% 04/04/2042	445,500	1.23
600,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.875% 16/09/2043	693,000	1.92
1,000,000	Turkey Government International Bond 4.250% 14/04/2026	941,250	2.61
1,400,000	Turkey Government International Bond 5.750% 22/03/2024	1,468,250	4.07
800,000	Turkey Government International Bond 6.000% 25/03/2027	843,000	2.33
700,000	Turkey Government International Bond 6.750% 30/05/2040	756,875	2.10
1,300,000	Turkey Government International Bond 7.375% 05/02/2025	1,486,875	4.12
400,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2026	416,000	1.15

新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
900,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2027	936,000	2.59
	国債合計	31,174,937	86.34
	政府系機関債		
500,000	Comision Federal de Electricidad 4.750% 23/02/2027	525,220	1.45
300,000	Comision Federal de Electricidad 4.875% 15/01/2024	322,125	0.89
1,000,000	Nacional Financiera SNC 3.375% 05/11/2020	1,024,375	2.84
700,000	Petroleos Mexicanos 6.875% 04/08/2026	803,703	2.22
	政府系機関債合計	2,675,423	7.40
	地方債		
350,000	Provincia de Buenos Aires/Argentina 6.500% 15/02/2023	373,275	1.03
	地方債合計	373,275	1.03
	投資ポートフォリオ合計	34,223,635	94.77
	その他資産（外国為替先渡契約における評価（損）益を含む）	1,887,087	5.23
	償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	36,110,722	100.00

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2017年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
日本円（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	157,946	USD	119,838	2017/12/29	49
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	8,550,700	USD	6,487,635	2017/12/29	2,665
米ドル（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス USD	89,160	BRL	288,457	2017/12/29	1,167
外国為替先渡契約の評価益合計					<u>3,881</u>

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価損 (USD)
日本円（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス BRL	1,313,449	USD	402,934	2017/12/29	(2,270)
日本円（日本円・ヘッジ）クラス JPY	93,312,926	USD	836,802	2017/12/29	(1,395)
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス USD	26,921	AUD	35,561	2017/12/29	(71)
米ドル（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス BRL	93,925,854	USD	28,813,907	2017/12/29	(162,375)
外国為替先渡契約の評価損合計					<u>(166,111)</u>

<補足情報>

当ファンド（新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第89期の決算日（2018年8月6日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を17ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年2月7日から2018年8月6日まで)

買 付		売 付	
銘	柄 金 額	銘	柄 金 額
723 国庫短期証券 2018/3/5			
731 国庫短期証券 2018/7/10			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年8月6日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2017年12月11日）

（計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第8期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

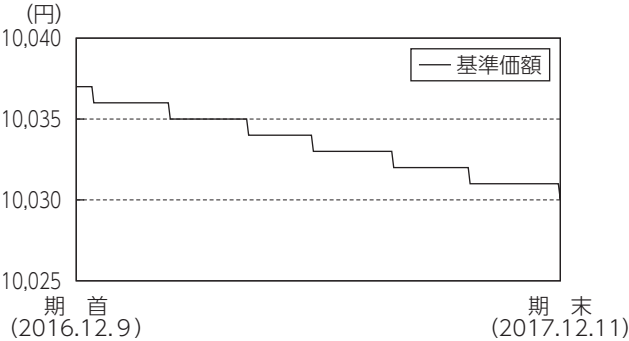
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
(期首)2016年12月 9 日	円 10,037	% -	% 29.1
12月末	10,036	△0.0	-
2017年 1 月 末	10,036	△0.0	31.1
2 月 末	10,035	△0.0	25.2
3 月 末	10,035	△0.0	-
4 月 末	10,034	△0.0	35.6
5 月 末	10,034	△0.0	6.4
6 月 末	10,033	△0.0	0.6
7 月 末	10,033	△0.0	0.1
8 月 末	10,032	△0.0	-
9 月 末	10,032	△0.0	-
10月 末	10,031	△0.1	-
11月 末	10,031	△0.1	-
(期末)2017年12月11日	10,030	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,037円 期末：10,030円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 116,573,085	千円 (128,940,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は四捨五入。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

当 期			期		
買 付		金 額	売 付		金 額
銘 柄	銘 柄		銘 柄	銘 柄	
645 国庫短期証券 2017/2/20		千円 17,010,400			千円
657 国庫短期証券 2017/4/17		10,150,199			
652 国庫短期証券 2017/3/27		9,790,078			
642 国庫短期証券 2017/2/6		9,700,144			
659 国庫短期証券 2017/4/24		9,120,282			
651 国庫短期証券 2017/3/21		7,630,194			
669 国庫短期証券 2017/6/12		6,970,248			
644 国庫短期証券 2017/5/12		6,690,300			
638 国庫短期証券 2017/1/16		5,120,041			
660 国庫短期証券 2017/5/1		4,590,081			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は四捨五入。

■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	30,906,278	100.0
投資信託財産総額	30,906,278	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	30,906,278,899円
コール・ローン等	30,906,278,899
(B) 負債	799,000,000
未払解約金	799,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	30,107,278,899
元本	30,015,878,475
次期繰越損益金	91,400,424
(D) 受益権総口数	30,015,878,475口
1万口当り基準価額(C／D)	10,030円

* 期首における元本額は42,294,564,193円、当期中における追加設定元本額は17,178,092,718円、同解約元本額は29,456,778,436円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジあり）3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジなし）1,018,149円、ダイワ米国バンクロン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－07 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－09 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－11 9,962円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド－ロボテック－947,268円、ダイワ／ミレアセット・インド株式ファンド－インドの匠－29,910,270円、新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）999円、US短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）102,434円、US短期高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）1,994円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド－ロボテック－（為替ヘッジあり）39,849円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド（年1回決算型）－ロボテック（年1回）－（為替ヘッジあり）3,985円、ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス3,969,366,810円、ダイワ上場投信－日経平均ダブルインパース・インデックス5,902,244,309円、ダイワ上場投信－TOP I Xレバレッジ（2倍）指数1,105,650,011円、ダイワ上場投信－TOP I Xダブルインパース（－2倍）指数821,890,786円、ダイワ上場投信－日経平均インパース・インデックス6,073,206,032円、ダイワ上場投信－TOP I Xインパース（－1倍）指数5,071,127,230円、ダイワ上場投信－J P X日経400レバレッジ・インデックス383,378,807円、ダイワ上場投信－J P X日経400インパース・インデックス5,200,107,448円、ダイワ上場投信－J P X日経400ダブルインパース・インデックス205,174,656円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016－07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016－07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2017－06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2017－06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016－10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016－10 997円、ダイワ・ブルベア・セレクト マネー・ポートフォリオ28,215,782円、ダイワ・ブルベア・セレクト ドル高円安ポートフォリオ104,220,911円、ダイワ・ブルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ49,706,154円、ダイワ日本国債15－20年ラダー型ファンド・マネー

ポートフォリオ－SLトレード－641,089,307円、ダイワ／モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド－成長の雄音（つちおと）－5,020,480円、ダイワ／ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ206,680,116円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ126,940,913円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース（毎月分配型）4,184,518円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）12,952,078円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース（毎月分配型）4,981,569円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）9,957円、ダイワ米国バンクロン・オープン（為替ヘッジあり）997円、ダイワ米国バンクロン・オープン（為替ヘッジなし）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジなし）997円、ダイワ／ミレアセット・亜細亜株式ファンド9,958,176円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・リアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）通貨セレクト・コース3,685,259円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド（年1回決算型）－ロボテック（年1回）－100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり（毎月分配型）399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし（毎月分配型）99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース（毎月分配型）399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース（毎月分配型）99,771円、ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）2,088,438円、ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）1,012,911円、ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－ 日本円・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース（毎月分配型）99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－ ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－ 米ドル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－ 通貨セレクト・コース（毎月分配型）1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 日本円・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 豪ドル・コース499,994円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 米ドル・コース9,976,045円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース2,001,563円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,030円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 21,002,641円
受取利息	△ 3,317,956
支払利息	△ 17,684,685
(B) 有価証券売買損益	△ 4,086
売買損	△ 4,086
(C) その他費用	△ 329,559
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 21,336,286
(E) 前期繰越損益金	155,223,882
(F) 解約差損益金	△ 99,854,368
(G) 追加信託差損益金	57,367,196
(H) 合計(D + E + F + G)	91,400,424
次期繰越損益金(H)	91,400,424

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。